



規矩術講習会開催！

全建総連東京都連規矩術推進委員会

国交省は、「木造住宅・都市木造建築物における生産体制整備事業」を2020年度～2022年度の期間で行います。この事業は、受講する技能者とその所属する事業者がCCUS登録を行い、技能講習を通じて能力評価レベル2以上の取得を推進することを目標とし、それに対し補助金がおとりる仕組みとなっています。

全建総連 東京都連 規矩術推進委員会は、上記事業を活用し「規矩術講習会」を開催いたします。

上記事業に従い今年度は、建築大工技能士取得に必要な技術・技能を学ぶコース（集合訓練）と、それに加えて受講生を雇用している事業所の熟練大工等から指導を受けることで更なる技能向上を図るOJTを行うコース（現場訓練）の2つのコースを設定しています。

現場訓練を希望する場合は、「技能開発計画」に沿った指導を行なうよう事前に所属事業所の協力をお願いすることになり、その上で上記事業の内容に沿った申請・報告・手続きをして頂く必要があります。それら全ての手続き・審査に通った場合、指導した時間分の手当（補助金）が事業所に対しております（受講生1人あたりに30日程度の期間で上限35時間のOJT）。

※1.本講習の中でCCUSの登録も行なって頂きますが、登録に係る費用は自己負担となります。

集合訓練日程	9月	10月	11月	12月	
	12, 26日	3, 10, 17, 24日	7, 14, 28日	5, 12日	
9:00～18:00(片づけを含む)《全11回予定》					
※現場訓練はこの日程と関係なく、日常業務の中で行って頂きます。					
場所	全建総連会館（新宿区高田馬場2-7-15 TEL03-3200-7911）				
内容	[学科] 大工技術を学ぶI（第四版） 図解で学ぶ 建築大工技能検定実技試験 2級・3級 [実技] 1～3級建築大工技能士 技能講習				
参加費	無料（テキスト・材料費含む） ※実習道具は各自ご用意ください。				
対象者	1. 訓練期間内（2020～2022年の3年間）において建築大工の能力評価基準におけるレベル2以上の判定が見込まれる建築大工技能者10人程度 2. 職種・年齢問わず5人程度（集合訓練のみ）				
成果目標	受講者＝CCUS技能者情報登録率50%以上 建築大工の能力評価基準におけるレベル2以上の判定率70%以上 事業者＝CCUS事業者情報登録率50%以上				

申込締切り 8月27日（金）まで

参加申込は所属組合・支部までお願いします。申込書は裏面にあります。

2021年度 東京都連「規矩術講習会」参加申込書

受講者氏名 _____ :

生年月日(西暦) _____ : 年 月 日 年齢 _____ : 歳

事業所への所属 _____ : 有 ・ 無 実務経験年数 _____ : 年

CCUS技能者ID _____ : CCUS能力評価 : レベル1・2・3

建設業に係る保有資格(下記 有・無に○をつける、保有している場合は1・2級にも○をつける)

丸ノコ安全 衛生教育	足場の 特別教育	1級・2級 建築大工技 能士	1級・2級 建築士	木造建築士	1級・2級 建築施工管 理技士	木材加工 作業主任	足場 作業主任者	木造組立 作業主任	その他 (玉掛等)
有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	

受講生の所属事業者名 _____ :

CCUS事業者ID _____ : CCUS工務店評価 _____ :

雇用する技能者数 _____ : 人

所属組合 _____ : 支部 _____ :

受講者現住所 _____ : 〒 _____

電話(携帯可) _____ : mail _____ :

希望訓練内容 : **建築大工技能士 (_____ 級) の実技講習**

希望訓練区分(希望コースに○をつける) :

①集合訓練(講習形式)のみコース※定員15人

②集合訓練(講習形式)+現場訓練(OJT形式)両方コース ※定員5人

-----以下は②のコースを希望される方のみ記載-----

事業所名 _____ : _____ (印) ←事業所印を捺印ください

事業所所在地 _____ :

事業所電話番号 _____ : 代表者氏名 _____ :

受講生の雇用保険被保険者証の写し(右部に貼付) :

雇用保険被保険者証の写しをこちらに貼付

※定員以上にお申し込みがあった場合は

抽選とさせていただきますのでご了承ください。